

第1回定例研究会

古美術の世界とその蒐集における影の存在

第1回定例研究会は、古典籍・書画・文房四宝・古美術「玄海樓」店主の野元淳先生をお招きして、「古美術の世界とその蒐集における影の存在」というテーマで講演いただきました。春の行楽シーズンにも関わらず、多くの方々にご参集いただき、大変盛況な会となりました。

【講師プロフィール】

1969年 長崎県生まれ

1988年 大阪府立大手前高校卒業 古美術業界に入り10年間修行

1998年 独立 「玄海樓」創業

2008年 法人オークション会社「三友会株式会社」

古美術商という存在の仕事や一般に皆様が知らない世界やその成り立ち等をお話し致します。また、少しだけ鑑定のコツをお話し、現物を持参してご覧戴いたりその内容について説明、受講者参加型のちょっとした趣向も考えています。

講師

野元 淳 氏（玄海樓 店主）

テーマ

古美術の世界とその蒐集における影の存在

講演日

2012年4月14日（土）14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205